



桑葉の旗のもとに



令和8年1月8日第9号
青梅市立第三中学校
校長 小熊 克也

教育目標 学ぶ 鍛える 思いやる
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成

1月号

〇どの生徒も幸せな1年でありますように

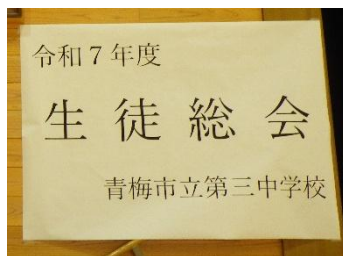
明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年は午年ですが、その中でも60年に1回訪れる丙午となる年です。十二支の午、つまり馬から連想される「行動力」、「スピード」、「勢いや力強さ」などの意味があります。また、「午」は南の方角や太陽が1番高く昇る正午を象徴する十二支でもあるため、「火の気」や「勢い・運氣が最高潮に達している状態」を表しているとされています。丙は、昔の成績標記に「甲・乙・丙」と記した時代があり、3番目を意味します。その他、「大地から芽が出て葉が広がった状態」という意味もあり、転じて「太陽のように大きく広がる火」、「明るい」、「活発」、「華やか」、「生命力にあふれている」などの太陽や火が持つ強いエネルギーを象徴します。従って、丙と午が合わさると、どちらも力強さの象徴であり、このことから炎のような情熱と勢いのある年となるとされており、これまで迷っていたことにチャレンジすると追い風が吹き、物事が良い方向に動くと言われています。ぜひ三中でも願う次第です。さて、2学期終業式に校長は以下の話をしました。

「昨日の大掃除、多くの生徒が本当に一生懸命にやってくれて三中がとてもきれいになりました。これは実は一人だけでやっていたらこうならなかったかもしれない。仲間がいて自分も周りも一生懸命やるから、相乗効果となり「きれいにしよう」という行動に磨きが出ていました。丁度1週間前の3年生の体育の授業もそうで、誰一人見学者がいなく、バスケットボールに夢中になり楽しみながら全員が一生懸命授業に参加していました。集団で一生懸命に努力している姿は本当に美しい。どんどん良くなっていきます。でもこの2学期は、逆に集団なることによって益々悪くなっていく場面が多くありました。一人一人のときは、やってはいけないことが分かっているのに集団になると悪乗りが発生し、平然と天井に穴を開けて破壊したり、授業を妨害したり、抜け出したり、トイレのガラスに痰を吐いたり、指笛吹いたり、タバコを吸ったり、暴力を振るったりしてしまうなどの迷惑行為・安全・安心を脅かす行為が多数ありました。話を少し変えますが今、日本とある国との関係性がとても心配されています。その国の戦闘機が日本の自衛隊戦闘機にレーダーを照射する問題が最近あって、日本はその国が悪いと言っていますが、その国は日本が悪いといっています。そしてその国は、そのことを世界中に働きかけています。今度は世界中から日本が悪いと言い振らされてしまう可能性があり、そうなる日本があたかも悪いということになってしまいます。何が言いたいかと言うと、集団で言われてしまうと、真実が真実でなくなってしまうことだってあるということです。これが集団の怖さです。では、怖い集団から逃れるためにはどうしたらよいか・・・その集団から抜け出すのも手です。昔から孟母三遷という諺があります。これは子供の教育環境向上のために3回も引っ越したお母さんの例を言っています。つまり悪い集団環境から離れることを意味しています。もう一つ紹介したい諺があります。それは「朱に交われれば赤くなる。」という諺です。朱とはハンコに使う朱肉の色、つまり赤色を指しています。この諺の意味は、環境次第で人が変わると言うことです。良い環境にいれば、良くなっていくし、悪い環境にいたら悪くなるということです。みなさんはこれら2つの諺を聞いてどう思いましたか。自分を良くするために「孟母三遷」で行きますか、それとも「朱に交われれば赤くなる」でいきますか、孟母三遷に従えば、場合によっては三中から離れることになりますが、これはとても大きなエネルギーが必要で現実的ではありません。ですから朱に交われれば赤くなるのたとえで行きませんか。つまり三中の集団環境を良くしていけば、益々よくなっていく。このためには悪ふざけ・悪乗り、暴言・暴力行為、破壊行為、授業エスケープ、喫煙がない学校にし、皆が勉強や行事に頑張れる三中にしていこうということです。朱に交われれば赤くなるです。この意味を冬休みにしっかりと考えて、来る3学期に備えてください。」丙午にあやかり今年は、三中が変われるチャンスだと思っています。集団を良くするのも悪くするのも、その集団の環境次第です。集団を良くしていこう」という気持ちを一人一人が大きくしていきましょう。



○三中の歴史が新たに刻まれました～生徒による校則改定の実現～

討論の様子



採決の様子



昨年12月18日に生徒総会が開かれ、学級会及び生徒総会での議論・討論を経て、校則改定案の採決が行われました。その結果、圧倒的多数で議決されました。これを受けて校長は、本議決を尊重し、令和8年4月1日より改定することを決定しました。下の左枠に改定する内容があります。これまで80年近くあった三中の歴史の中で大きな一歩を踏み出し、新たな歴史を刻みました。それは先生が変えたのではなく、生徒が変えたい意思を組織で示した、つまり生徒の生徒による生徒のための校則が実現できたことにあります。大きな自信をもってほしいと思います。その一方で遵法精神・規範意識も問われています。大きな2歩目を踏み出すためには、現行の校則を守ることを意識してください。不要物（スマホ、おかし、タバコ）の持ち込みや自転車通学者のノーヘルメットが目立ちます。現行の校則が守れる能力を示す必要があります。何よりも生徒会会則に同会の目的として「学校内外の生活の発展」とあり、現状の悪ふざけ・悪乗り、暴言・暴力行為、破壊行為、授業エスケープ、喫煙があるようでは、次の大きな一歩が踏み出せません。集団の雰囲気の良い悪しにかかっています。

緊急性の高いもの【議決されたもの】左枠

- ・ 夏季限定のジャージ・体育着登校可能
- ・ 体育の授業以外での体育着のシャツ出し OK

緊急性は低く、中・長期的に検討するもの

- ・ 髪ゴムの色自由
- ・ セーターの色、靴下の色の自由など

【継続審議されたもの】

○1月のポイント

（1）1年スキー移動教室（1/25（日）～1/27（火））があります

1年生は2学期から準備を進めてきました。準備を充実させてきたからこそ不安があっても待望されていることと思います。長野県上田市菅平に行きます。スキーのことでなく、ぜひ青梅地域調査で分かってきた青梅との比較も忘れないでください。今年度は青梅学と一環としても行われます。

（2）2年東京校外学習（東京地域調査）（1/30（金））があります

今年度から2年生は東京校外学習となり、東京の豊富な学習資源を基に現地調査を行います。青梅学の一環として青梅との比較や、平和に関する学習も行います。修学旅行の練習ともなりますので、事前の計画・学習をしっかりと行っていきましょう。

（3）いよいよ受験がスタートします（都内私立高推薦入試 1/22、都立高推薦入試 1/26）

3年生は1月から主に私立高、都立高等の推薦入試が始まります。推薦は受験の機会が増える意味合いもありますが、それだけではありません。推薦入試の多くは面接を伴います。校長の受験面接練習でも触れましたが、三中の代表であること、そして、推薦合格できたら自分だけでなく他の生徒と関わり合いながら皆と未来を切り拓いていく姿勢が問われます。もてる力の全てを出し切ってください。

○来年度（令和8年度）から変更する内容等【予定】

現在、三中の教員で超過勤務（残業）が常態化しています。平日平均して夜8時の段階になっても約2／3の教員が仕事をやり続けている状態です。労務管理の改善が問われています。三中は生活指導上の課題が多くその対応に追われているなか、部活動を行い行事や授業の準備等も進めることが必要で、長時間労働に拍車をかけています。これらの現状を打破しない限り、持続可能な教育活動と適正な労務環境の構築ができません。そこで、三中改革を次ページ以降の通り来年度（令和8年度）から実施し、学校教育の充実と教員の労務環境の改善を図りたいと考えますので、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、本件については第三中学校運営協議会（CS）のご承認をいただいたことも申し添えます。

R 7. 7. 2 2 (R7.12.27 一部修正)
第三中学校学校運営協議会 (CS) 承認

来年度(令和8年度)の展望・方針・R8具体的な解決策の方向性(改革案)

(1) 課題の認識

① 教師

- ・時間外労働時間の長さの常態化(平日 20:00 の段階で 2/3 の教員がいる。)、業務内容の過多・準備時間の少なさ、追われる生活指導
- ・部活動：「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(文部科学省 R7.12)」に示されている活動時間から大幅超過、部活動指導員がいなく教員が全て運営されている実態

② 生徒

- ・規範意識の低さ(校則違反：お菓子、スマホ、電子タバコ等の持ち込み・喫煙等)
- (法令違反：万引き、不法侵入、飲酒・喫煙、深夜徘徊、窃盗・無免許運転、偽計業務妨害罪等)
- ・衝動性等による自己コントロールの欠如(暴力・いじめ・公共物破壊などの事件の多さ)
- ・特別支援教育を必要とする生徒への支援不足(特別支援教室等につながない)
- ・学力の低さ(全国学力調査 R 7：都平均から数学-18point、国語-9Point)

※東京都公立学校全体と比較して、いわゆる低学力生徒が三中は約 2 倍いる。

(2) 課題解決策の視点

④ 持続可能で働くこともプライベートも両方が充実できる体制

① 青梅市の学校に関する管理運営規則に基づく勤務の展開

生活指導等を除いて月 4 5 時間以内

⇒残業は 1 日 2 時間程度以内⇒19:00 退勤目標 ※遅くとも 20:00 完全退勤を目指す。

※教職員給与特措法の改正⇒3 年後までに時間外労働を月平均約 30 時間に減らす目標

② 部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(文部科学省 R7.12)に基づく部活動の展開・活動の適正化

③ 生活指導提要(R4.12 文科省)に基づく生活指導の展開

(2 軸 3 類 4 層構造に基づく「課題予防的生活指導」の充実、教師の意識変革)

④ 東京都教育施策大綱(都 R7.3)に基づく学力向上、特別支援教育の展開

⑤ 年間総授業時数 1015h(平日水曜日以外 6h、水曜日 5h)に見合った学校行事等の精選

(3) 学校行事等の具体的な見直し ※**ブロック体字**が新規または廃止

4 月・生徒会企画による対面式(新入生歓迎会の実施：学校生活校則遵守演技含む)

5 月・**学校公開・セーフティ教室 I**(情報モラル教育・全校実施)

- ・生徒総会⇒12 月へ★
- ※生徒会の改選に合わせて、委員会も後期開始で 1 年もの(RX 年度後期+R(X+1)年度前期)
- ・体育祭

① 13:00 までに閉会式終了とする。クラスの団結力を高める内容を重視する。(絞る)

② **順延方法の変更：(月)(火)の 2 段階方式、金曜日判断の導入**

⇒ 天気予報確率の向上を生かした労務管理の向上、生徒・職員疲労蓄積回避のため

(7) 部活動時間の適正化		
① 平日は4日間の部活動		
	現行	令和8年度から
放課後練習	放課後から 18:30まで ※18:30完全下校	放課後から18:00まで(概ね2時間以内) ※18:00完全下校
朝練習	7:30~8:10まで	A 公式大会(予選含)等が1週間以内にある場合可。 B 朝練習か放課後18:30までの延長は選択制とする。 ただし、顧問、保護者、生徒の3者による同意を必要とする。朝練は7:45~8:15までとする。 ※朝練習及び18:00以降放課後練習の常態化はできない。

※上記練習時間に準備・片付けの時間も含む。

② 土日はどちらかで1日の活動時間を3時間以内とする。※準備・片付けも含めて3.5h以内

※公式大会等は除く。練習大会は移動時間を除く。

③ 部活動指導員の積極導入を図り、教師の働き方改革を推進する。

※希望する部を調査し、これに基づき指導室に予算要望する。

⇒部活動指導員は学校教育法施行規則に基づく市の会計年度任用職員となり同ガイドラインの遵守が厳格となる。(平日2h、休日3h ※大会等は超えることができる。)

部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン (文部科学省 R7.12)

【休業日】週2日以上以上の休業日を設定すること。

【活動時間】1日の活動時間は、長くとも平日は1日2時間程度、休日は1日3時間程度とし、週当たりの活動時間は11時間程度の範囲内とすること。その中で、できるだけ短時間で合理的かつ効率的・効果的な活動を行うこと。

【その他】長期休業中に一定期間のオフシーズンを設定すること。

(8) 学力向上 都教育施策大綱 R7.3 に基づく R8 校長経営ビジョンの実現

(9) 特別支援教育の推進 (学力向上・規範意識・集団生活向上等の土台)

① 現11名(在籍468名 在室率2.4%) ⇒ 本当は26人ぐらいか?

※発達障害のある可能性のある生徒5.6% (文科省調査2022)

② 対策 小学校との連携を強化するとともに、三中学校内委員会(特別支援委員会)の充実が必要

〇12月にあった様子、表彰等報告

第21回 青梅市小・中学生の主張大会



賞状を読み上げている方は青梅市長です

- (1) 12月6日に青梅市役所にて第43回青梅市芸術文化奨励賞表彰式があり、吹奏楽部が参列し授与されました。おめでとうございます。※左側写真

※前号で紹介した3-4 も参列し授与されました。

※受賞理由 吹奏楽部：令和6年度第30回日本管楽合唱コンテスト中学生A部門 文部科学大臣賞・優秀グランプリ賞
さん：第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会審査員賞

- (2) 12月6日にS&Gたまぐーセンターにて、第21回青梅市小・中学生主張大会があり以下3名の生徒が青梅市長をはじめ多くの観客のいる中で堂々と発表し、それぞれ受賞しました。おめでとうございます。

2-2 ○○さん 「部活動の活動時間について」【審査員特別賞】※右側写真左

2-4 ○○さん 「部活動の地域移行化について」【青梅市教育委員会賞】※右側写真中央

2-4 ○○さん 「みんなちがって、みんないい?」【審査員特別賞】※右側写真右

- (3) 中学生の税の作文で、3-4○○さんが青梅市長賞を受賞されました。おめでとうございます。

(4) 12月22日に令和7年度青梅市中学生オンライン交流会があり、テーマ①「みんなが通しやすい、より良い学校にするために」、テーマ②「こどもたちみんなが幸せなまちについて」により、青梅市内各中学校生徒会が話し合い、青梅市長をはじめ市職員幹部の方々に発表しました。三中生徒会本部は4名が青梅市役所に訪問し直接交流を行いました。青梅市政に生かすことが目的です。お疲れさまでした。



○部活動、頑張っています 12月の結果 ※敬称略

連合定期演奏会 12/20



1月・2月前半の予定

★給食あり

S T：放課後ステップアップクラス

月	火	水	木	金	土・日
1月5	6	7	8	9	10・11
			冬休終	3学期始業式	
12	13★	14★	15★	16★	17・18
成人の日	SC ST		一斉委員会 SC ST 3年数学教室	代表委員会 ST	
19★	20★	21★	22★	23★	24・25
生徒会朝礼 ST	避難訓練 SC ST		●私立高推薦入試 SC ST 3年数学教室	ST	25 1年スキー移動教室初日
26★	27★	28★	29★	30★※	31・2月1日
1年スキー移動教室2日目 ●都立高推薦入試	1年スキー移動教室最終日 安全指導 命の日 SC	1年振替休業	SC ST 3年数学教室	2年地域調査（※現地昼食）	
2★	3★	4★	5★	6★	7・8
●都立高推薦発表 ST	SC ST	⑤カット	SC ST 3年数学教室	小学生体験授業 ⑤⑥カット	

予定は変更になる場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

ご協力とお願い【青梅警察署からの依頼事項】

豊岡街道（三中正門（南側）前の道路）は、朝7：30～8：30までスクールゾーンとなっており、同時間帯は自動車の通行ができません。同時間帯で自動車を使用して三中にご用がある時は、三中西門（大門市民センター側）をご利用ください。